

幸 橋

＜平戸小学校だより8号＞

～思いやりのある子供～
～自ら考え工夫する子供～
～たくましい体と実践力のある子供～

令和4年7月19日
平戸市立平戸小学校
文責 校長 山村昭文



水泳指導

今年度は天候にも恵まれ、水泳指導が計画的に進められています。各学年の学習内容に応じた活動ですが、個人差が大きいのも水泳の特徴です。低学年では水を怖がらず、水に慣れることから始まりますが、何年生になっても水泳は苦手な子供もいます。その子の状態に応じた活動をしていく必要があり、レベルを分けた指導も行っています。水の事故は命にかかわることも多く、少しでも水に慣れ、浮いたり、泳げるようにしていきたいと思います。



写真は、6年生の「着衣水泳」の様子です。これこそ水の事故に備える学習です。夏休み中は、ぜひ御家庭でも水に親しみ、水に慣れる機会を作っていただきたいと思います。



交通少年団・交通安全の日

14日(木)と15日(金)に「交通少年団の立哨指導」と「平小交通安全の日の呼びかけ」を行いました。交通少年団の子供たちは、事前に平戸警察署・交通安全協会の皆様の御指導の下、立哨指導の実地訓練を行ってから臨みました。制服姿もカッコよく、笛や手旗で合図を出す姿を凛々しく感じました。低学年の子供たちの憧れは、これからの活動に引き継がれていくことでしょう。また「平小交通安全の日」の取組も今年度から毎月から学期ごとの活動になりましたが、この10年近く継続的に行われています。こうした交通安全への取組が、子供たちの意識を高め、交通事故の防止につながっているものと思います。



学校保健委員会

14日(木)に校医の北川先生、柿添先生、歯科校医の大森先生、薬剤師の大場先生、学年保健安全委員の皆様にご出席いただき、「学校保健委員会」を開催しました。内容は、1学期の児童の健康診断結果の報告や今年度の活動テーマについての報告・協議を行いました。今年度のテーマは、「メディアコントロールで生活リズムを整える」になりました。これからの時代、特に気を付けていかなければいけないことですので、御家庭での取組をよろしくお願ひします。

校医の先生方からの講話では、今回は北川先生に「小児頭痛」について、一次性頭痛、二次性頭痛などの専門的な内容、その頭痛の特徴や受診の目安について教えていただきました。疾患にもよりますが、規則正しい生活が大事だとのことでした。これから、生活のリズムが不規則になりがちな夏休みに入ります。子供の作った日課表や計画表などをお子様と共に確認し、規則正しい生活が送れるように励ましてあげてください。

夏休み(8月9日登校日)

コロナとの共生が徐々に浸透してきている状況ですが、第7波ともいわれる最近の感染拡大は心配な状況です。だからといってせっかくの夏休みを家に閉じこもって生活する必要はないと思います。基本的な感染予防対策をしっかりと行っていれば活動できることも多いでしょう。感染予防対策をしっかりと行っても、感染してしまうこともあるでしょう。それはしかたのないことです。誰にでも起こりうることです。決して感染した人を責めることがないようにしましょう。何より子供たちにとって楽しい夏休みとなることを願っています。

